

いじめ早期発見のためのチェックリスト

教室

- 朝、ピロティーの靴箱の靴が乱雑に入れてある。または、靴が靴箱の中に入っていない者が多い。
- 天井や掲示物が破れていったり、机に落書きがある。
- 教室のゴミ箱にごみがあふれている。
- 他の生徒の机と机の間隔とは大きく違って、特定の生徒だけの机の間隔が他の生徒と開いている。

集団

- グループ分けをすると特定の生徒だけが残ってしまう。
- 班活動にすると、特定のグループが他のグループを寄せ付けない雰囲気がある。
- 些細なことで特定の生徒を冷やかしたりするグループがある。
- 特定の生徒に気を遣っている雰囲気がある。
- クラスやグループの中で絶えず周囲の者の顔色をうかがっている生徒がいる。
- 授業中に、特定の生徒に消しゴム等を投げている。

いじめられている生徒

- 休み時間は教室に常に一人で座っており、小さな物音に対しても敏感に反応する。
- 一人でいることが多い。
- 遅刻・欠席・早退が多くなっている。
- 体調不良を訴えて保健室へ行きたがる。
- 他の生徒からの、悪口や攻撃に対して、何もしないで愛想笑いをしている。
- いじめアンケートの記述欄に多くの記述をする。
- いじめアンケートを提出しない。
- 教職員の近くにいたがったり、話しかけたまま離れようとしない。
- 持ち物や机に落書きをされる。
- 靴箱のくつ（体育館シューズ等）を違う靴箱に入っていたり隠される。
- 持ち物が隠されたり、壊されたりする。
- 弁当を無断で食べられたり、捨てられたりする。
- 発言すると、声をかけられたり、からかわれたりする。
- 一人だけで掃除を行い、常にゴミ捨ての当番になっている。
- 服にクツ跡がついていたり、ボタンがとれたり、ポケットが破れていったりする。
- 手足に傷やあざがある。
- 毎日、必要以上のお金を持ってくる。
- 部活動を休みがちになり、やめると言い出す。
- 他の生徒の行動ばかりを気にして、下を向いて視線を合わせず、目立たないようにしている。
- ケガをすることが多く、その状況と本人が言う理由が一致しない。

いじめている生徒

- 教職員の機嫌をとることが多く、教職員によって態度を変える。
- 教職員の指導に大声を出して反抗し、指導を受けずに帰ってしまう。
- グループで常に行動し、他の生徒を威嚇したり、指示したりする。
- 特定の生徒だけに強い仲間意識を持っている。
- 活発に活動するが、他の生徒にきつい言葉を使う。